

伊崎田和紙紙漉体験の伝承

1 学校名 志布志市立伊崎田小学校

2 学年・人数 平成 28 年度 6 年生 15 名

3 場所・日時

(1) 練習の場所・日時

- 紙漉体験活動 志布志市立伊崎田小学校 郷土教育室 平成 29 年 1 月 13 日
- かじの木採集 志布志市立伊崎田小学校 平成 29 年 1 月 25 日

(2) 発表の場所・日時

- 志布志市立伊崎田小学校 平成 28 年度 卒業式 平成 29 年 3 月 23 日

4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能、伝統行事や史跡について

(1) 名称

- 伊崎田和紙紙漉体験

(2) 由来

明治の中頃、吹上・加世田からの移住の人々により伝えられた。昭和 40 年代に衰退したが、昭和 63 年に復活した。

(3) 構成等

6 年生児童が総合的な学習の時間の中で、次の活動に取り組んでいる。

- 和紙作りについて調べ、まとめたり、発表したりする。
- 紙漉体験活動を行う。
- かじの木採集体験活動を行う。

5 保存会や地域との連携の具体

- 保存会との打合せ
- 紙漉体験活動での講師招へい
- かじの木採集活動での講師招へい
- 本年度は「しぶしの日」(4 月 24 日)に関連して、4 月 25 日の全校朝会に伊崎田和紙保存会の田中昭臣さんを招いて、伊崎田和紙の歴史などについて講話をしていただいた。

6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

- 保存会の方に指導していただき、6年生児童が紙漉体験活動を行う。
- 児童が漉いた和紙を卒業証書として使用している。
- 「しぶしの日」(4月24日)に関連して、郷土学習として講師を招き、本校の伝統的な行事について全校児童が学ぶ機会とした。

7 取組の様子(練習状況、発表の場等の写真)



(紙漉体験活動の様子)



(かじの木採集の様子)



(卒業式の様子)

8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想

(1) 児童の感想

- 和紙作りは簡単そうに見えたが、しわなどができないように漉くのは難しかった。
- 自分が漉いた和紙が自分の卒業証書になるのでとてもうれしい。大切にしたい。

(2) 保護者の感想

- 伊崎田和紙が卒業証書になっていることに感動した。ありがたく思う。
- 伊崎田和紙に誇りを感じている。小中学校でこの伝統を守り続けてほしい。

(3) 保存会の感想

- 大切な伝統なので守り継いでいきたい。将来続けてくれる子どもが出てきたら嬉しい。

(4) 教員の感想

- 紙漉体験活動は貴重な体験であり、大切にしていきたい。
- 学校に郷土教育室として紙漉きができる場所があることは素晴らしい。